

術中迅速凍結組織検査		P000002		
迅速組織診		担当部署		
迅速組織診		病理		
<b>検査オーダー</b>				
患者同意に関する要求事項		該当なし		
オーダリング手順	1	電子カルテ→指示②→病理組織検査→		
	2			
	3			
	4			
	5			
検査に影響する臨床情報		1)石灰化や硬組織 2)脂肪組織		
検査受付時間		8:45~17:00		
<b>検体採取・搬送・保存</b>				
患者の事前準備事項		手術、及び内視鏡、穿刺等の侵襲的検体採取では様々な準備が必要となるため、各々の担当医師、担当看護師等の指示に従う。		
検体採取の特別なタイミング		手術中		
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1 未固定組織	カップ	無	該当なし	該当なし
2 未固定組織	各種タッパー	無	該当なし	該当なし
3				
4				
5				
6				
7				
8				
検体搬送条件		室温で直ちに		
検体受入不可基準		1)オーダーラベルがない 2) 微小で肉眼で確認できない組織 3)乾燥した組織 4)ホルマリン固定されている組織		
保管検体の保存期間		1) ホルマリンに浸かった臓器: 1年 2) パラフィンブロック: 半永久 3) スライドガラス: 半永久 * 保管検体から再検査をオーダーする場合は要連絡		

## 検査結果・報告

検査室の所在地		病院棟 3 階 病理診断科			
測定時間		20~30 分			
生物学的基準範囲		該当なし			
臨床判断値		該当なし			
基準値				単位	該当なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
パニック値	高値	該当なし			
	低値	該当なし			
生理的変動要因		該当なし			
臨床的意義		術中迅速診断は悪性腫瘍などの摘出手術を行う場合に、病巣の質的確認と切除範囲の精核な判断のために病巣の一部や切除断端の組織について行われる。したがって、結果の報告を迅速にする必要があり、検体の提出から 20~30 分以内に行う事が望ましい。 臨床検査提要改定第 34 版 1368-16			